令和６年度宮崎県公立学校教員採用選考試験　問題用紙

専　門　　養護教諭

- 問題用紙は表紙を含み　9　枚
- 解答は解答用紙に記入すること

令和6年度宮崎県公立学校教員採用選考試験　専門　養護教諭　問題用紙

1　学校保健安全法及び学校保健安全法施行規則について、(　　)に当てはまる語句を、下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

学校保健安全法
第十三条　学校においては、(　①　)に、児童生徒等(通信による教育を受ける学生を除く。)の健康診断を行わなければならない。
2　学校においては、必要があるときは、(　②　)に、児童生徒等の健康診断を行うものとする。

学校保健安全法施行規則
第十一条　法第十三条の健康診断を的確かつ円滑に実施するため、当該健康診断を行うに当たつては、小学校、中学校、高等学校及び高等専門学校においては(　③　)において、幼稚園及び大学においては必要と認めるときに、あらかじめ児童生徒等の(　④　)、健康状態等に関する調査を行うものとする。

ア　就学時	イ　年度初め	ウ　発育	エ　運動
オ　生育	カ　学習	キ　入学時	ク　定期的
ケ　毎学年定期	コ　臨時	サ　全学年	

2　「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂(公益財団法人 日本学校保健会)」に記載されている児童生徒等の定期健康診断について、後の各問いに答えなさい。

(1)　次の内容について、正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

①　オージオメータは日本工業規格(JIS)により規格が規定されている。頻繁に使用すると精度に狂いが生じるので、不具合が起きたときには専門業者による校正が必要である。
②　聴力検査の際、応答を確認するために被検査者への問いかけを行うことは、配慮として必要である。
③　オージオメータの点検が行われていても、しばらく検査していない場合には、児童生徒が受話器で聞いて音を確かめる。
④　耳鼻咽喉科健康診断では、検査前少なくとも30分以内に鼻をかまないように指示する。

ア	①－×	②－×	③－×	④－○
イ	①－○	②－○	③－×	④－×
ウ	①－○	②－○	③－○	④－×
エ	①－×	②－×	③－○	④－○

(2) 次の(　　)に当てはまる語句を、下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

視力A(1.0以上)の者については、(　①　)の必要はない。しかし、視力A(1.0以上)の場合の眼は全く異常がないかといえば、必ずしもそうではない。遠距離や近距離が見えにくいとか、長時間見続けると眼が疲れる、頭が痛い、かすんで見える等の訴えがあれば、(　②　)を勧める。この際、(　③　)や日常の(　④　)を参考にする。

ア　連携	イ　予防	ウ　措置	エ　保健調査
オ　生活態度	カ　検討	キ　保健教育	ク　学習態度
ケ　眼科受診	コ　評価	サ　矯正	

身長については身長成長曲線として(　⑤　)することにより、身長の成長が正常であることを(　⑥　)する。 また、(　⑦　)になる児童生徒等を早期に発見することができる。身長の測定値を単に数値としてみただけでは、身長の伸びが正常であるのか、異常であるのかが分からないので、必ず(　⑧　)の児童生徒等について身長成長曲線を描く必要がある。

ア　判断	イ　検討	ウ　低身長	エ　早熟
オ　確認	カ　決定	キ　対象	ク　一人一人
ケ　要注意			

近年、(　⑨　)は減少傾向にあり、児童生徒等の腎臓病の治療・管理の重点はIgA腎症などの(　⑩　)やネフローゼ症候群に移りつつある。

ア　腎臓結石	イ　慢性腎炎	ウ　急性腎炎	エ　水腎症

3　「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》(公益財団法人 日本学校保健会)」に記載されている内容について、後の各問いに答えなさい。

(1) 学校で「のどや胸が締め付けられる」や「繰り返し吐き続ける」等の緊急性が高いアレルギー症状があると判断した場合の対応として最も適当なものを、次の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　保健室または安静に出来る場所にすぐに移動させて処置を行う。
イ　緊急性が高いアレルギー症状がある場合は、いかなる場合でも上半身を起こした体位を取らせてはならない。
ウ　人が集まれば役割分担をして対応を進めるが、もし人が集まらなければ、一人で対応を進める。
エ　緊急性が高いアレルギー反応が起きていても呼吸がある状態であれば、AEDをすぐ準備する必要はない。

(2) アレルギーについて、正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

① 食物アレルギーでは、食物経口負荷試験により診断を正確に行い、最大限の除去を実施することが大切である。 ② 管理指導表には児童生徒等の健康に関わる重要な個人情報が記載されているため、対応に関わる職員だけで情報を共有することが重要である。 ③ アドレナリン自己注射薬を注射する際は、太ももの前外側に垂直になるようにし、ニードル(針)カバーの先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付ける。 ④ アドレナリン自己注射薬は、含有成分の性質上、気温が高いと分解しやすいため冷蔵庫での保管が必要である。 ⑤ 管理指導表は症状等に変化がない場合であっても、配慮や管理が必要な間は、少なくとも毎年提出を求める。

ア	①−×	②−×	③−○	④−×	⑤−○
イ	①−×	②−○	③−×	④−○	⑤−×
ウ	①−○	②−×	③−×	④−○	⑤−○
エ	①−×	②−×	③−○	④−×	⑤−×
オ	①−○	②−○	③−×	④−○	⑤−×

(3) アレルギー反応による諸症状について、正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

① 児童生徒等に起きるアナフィラキシーの原因のほとんどは食物である。 ② アレルギー反応により、皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状のいずれか1つが急激に出現した状態をアナフィラキシーという。 ③ アナフィラキシーには、アレルギー反応によらず運動や身体的な要因(低温/高温など)によって起こる場合がある。 ④ アナフィラキシーの中でも、血圧が急激に上昇し、瞳孔の開きがみられる場合をアナフィラキシーショックと呼ぶ。

ア	①−×	②−○	③−×	④−○
イ	①−○	②−×	③−○	④−○
ウ	①−○	②−×	③−×	④−×
エ	①−×	②−○	③−○	④−×
オ	①−○	②−×	③−○	④−×

4　次の表の中の（　　）に当てはまる疾患名を、下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

疾患名	説　明
（　①　）	大腸の粘膜に慢性の炎症を引き起こす原因不明の疾患の1つ。症状としては血便を伴うまたは伴わない下痢と腹痛がおこる。
（　②　）	精神的不安や極度の緊張などにより過呼吸の状態となり、血液が正常よりもアルカリ性となることで様々な症状が出る。
（　③　）	過食、運動不足などにより、インスリンは分泌されているが、高血糖状態が続く。
（　④　）	黄色ブドウ球菌などの皮膚感染によって、紅斑、水疱、びらん及び厚い痂皮ができる疾患。
（　⑤　）	皮膚と皮膚の接触によって感染する。プールでの感染が多い。半球状に隆起し、光沢を帯び、中心にくぼみをもつ粟粒大から米粒大（2−5mm）のいぼが、主に体幹、四肢にできる。
（　⑥　）	近年、柔道やレスリングなどの組み合って行うスポーツ選手に流行している白癬症の一つ。臨床的には、脱毛や湿疹様の皮膚症状を示す。

ア　ネフローゼ症候群　　イ　2型糖尿病　　ウ　気管支ぜんそく
エ　潰瘍性大腸炎　　オ　1型糖尿病　　カ　過敏性腸症候群
キ　過換気症候群　　ク　尋常性疣贅　　ケ　伝染性膿痂疹
コ　トンズランス感染症　　サ　伝染性軟属腫　　シ　疥癬
ス　アトピー性皮膚炎　　セ　接触皮膚炎

5　感染症について、後の各問いに答えなさい。

（1）感染症の病原体について、次の選択肢から正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

ア　麻しんの病原体は、エンテロウイルスである。
イ　咽頭結膜熱の病原体は、アデノウイルスである。
ウ　急性出血性結膜炎の病原体はロタウイルスである。
エ　手足口病の病原体はヒトパルボウイルスである。
オ　流行性耳下腺炎の病原体は、ムンプスウイルスである。

(2)「学校において予防すべき感染症の解説〈平成 30(2018)年3月発行〉(公益財団法人 日本学校保健会)」に記載されている流行性耳下腺炎について、下線部が正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

> 全身の感染症だが耳下腺の腫脹が主症状で、顎下腺や舌下腺なども腫れる。腫れは2−3日でピークに達し、3−7日間、長くても① 14 日間で消える。痛みを伴い、酸っぱいものを飲食すると強くなる。また、約 100 人に1人が無菌性髄膜炎を、500−1,000 人に1人が不可逆性の② 難聴を、3,000−5,000 人に1人が③ 急性肝炎を併発する。急性膵炎を合併することもある。思春期以降では、④ 卵巣炎の合併が多い。

ア	①−×	②−×	③−×	④−○
イ	①−○	②−×	③−○	④−×
ウ	①−×	②−○	③−○	④−×
エ	①−○	②−×	③−○	④−○
オ	①−×	②−○	③−×	④−×

(3) 学校保健安全法施行規則第十九条で定められている出席停止の期間の基準について、(　　)に当てはまる語句または数字を、下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

> 第一種の感染症にかかつた者については、(　①　)まで

ア　症状が消失する　　イ　治癒する　　ウ　寛解する

> 百日咳にあつては、特有の咳が消失するまで又は(　②　)日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで

ア　五　　イ　七　　ウ　十

> 麻しんにあつては、(　③　)三日を経過するまで

ア　発症した後　　イ　発疹消失後　　ウ　解熱した後

> 咽頭結膜熱にあつては、主要症状が消退した後(　④　)日を経過するまで

ア　二　　イ　五　　ウ　七

> 新型コロナウイルス感染症にあつては、発症した後(　⑤　)日を経過し、かつ、症状が(　⑥　)1日を経過するまで

ア　一　　イ　二　　ウ　五　　エ　軽快した後　　オ　消失した後

(4)「教職員のための指導の手引～UPDATE!エイズ・性感染症～（平成 30 年3月発行 公益財団法人日本学校保健会）」に記載されている梅毒の内容について、正しいものを次の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　妊娠中に梅毒に感染し、治療しないまま出産すると、生まれた子供に「潜伏梅毒」という全身の病気が見つかることがある。

イ　エイズと比べて感染力は弱い。

ウ　リンパ節が腫れたり性器の皮膚に小さく硬い盛り上がりができたりする症状が出るまで2～3週間、皮膚に赤い斑点が出るには数年かかる。

エ　梅毒トレポネーマという病原体が病変のある部位と接触することで、粘膜や傷から血液に入って感染する。

6　「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料－令和3年度改訂－高等学校編（公益財団法人 日本学校保健会）」に記載されている内容について、後の各問いに答えなさい。

(1) 薬物乱用防止教育に必要な内容及び配慮が必要な情報について、正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

①　薬物乱用は限られた人や特別な場合の問題ではなく、誰の身近にも起こりうる問題であることが明快に述べられていること。 ②　法律及び社会的ルールを守ることの大切さを明確な表現で伝えること。 ③　害や怖さのみを強調するのではなく、「薬物等の誘惑に負けない気持ちをもつことが充実した人生につながる」という積極的なメッセージが含まれること。 ④　「薬物を使用するか否かは本人（生徒）自身が決めることである」というメッセージも伝えること。

ア	①－○	②－×	③－○	④－○
イ	①－○	②－○	③－×	④－×
ウ	①－×	②－○	③－×	④－○
エ	①－○	②－○	③－○	④－×

(2) 喫煙、薬物乱用について、正しいものを○、正しくないものを×とした場合、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

① 紙巻たばこにはニコチンが含まれるが、日本国内で一般販売されている電子たばこには含まれない。 ② 日本国内の薬物による検挙人員は大麻より覚醒剤の方が多い。 ③ 大麻には依存性がない。

ア	①－○	②－×	③－○
イ	①－×	②－×	③－○
ウ	①－○	②－○	③－×
エ	①－×	②－○	③－×

7 「『ギャンブル等依存症』などを予防するために　生徒の心と体を守るための指導参考資料（平成31年3月発行 文部科学省）」に記載されている内容について、次の各問いに答えなさい。

(1) 行動嗜癖を生む脳のメカニズムについて、(　　)に当てはまる語句を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ番号には同じ語句が入るものとする。

ギャンブル等を行ったり、依存物質を摂取したりすることにより、脳内で(　①　)という神経伝達物質が分泌されます。(　①　)が脳内に放出されることで(　②　)が興奮して快感・多幸感が得られます。この感覚を脳が「報酬（ごほうび）」と認識すると、その報酬（ごほうび）を求める回路が脳内にできあがります。 しかし、その行為が(　③　)と次第に「報酬（ごほうび）」回路の機能が低下していき、「快感・喜び」を感じにくくなります。そのため、以前と同じ快感を得ようとして、依存物質の使用量が増えたり、行動がエスカレートしたりしていきます。また、脳の思考や創造性を担う部位(　④　)の機能が低下し、自分の意思でコントロールすることが困難になります。

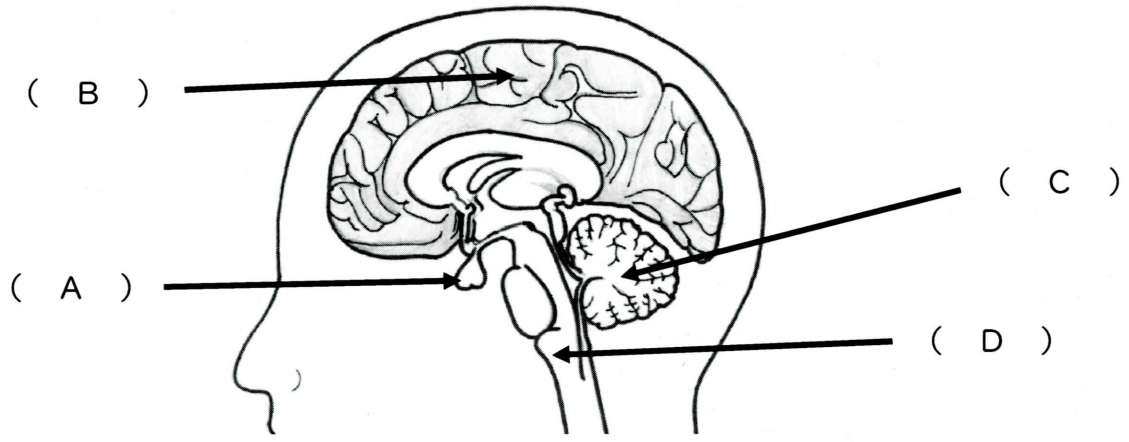
ア　セロトニン	イ　中枢神経	ウ　脳幹	エ　中断される
オ　ドーパミン	カ　側頭葉	キ　前頭前野	ク　繰り返される

(2) 行動嗜癖を生み出す要因について、(　　)に当てはまる最も適当な語句を、下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

いずれの嗜癖行動も(　①　)から始まりますが、のめり込むかどうかは、以下の要因が関わると考えられています。行動嗜癖は、誰でもなる可能性があり、開始年齢が(　②　)ほど、陥りやすい傾向があります。 ・(　③　)な要因 ・(　④　)な要因 ・(　⑤　)の要因

ア　薬物	イ　高い	ウ　友人からの誘い	エ　低い
オ　科学的	カ　家族	キ　習慣	ク　身体的
ケ　環境的	コ　心理的	サ　興味・関心	

8　次の図は、脳の構造を表したものである。（　　）に当てはまる部位の名称を、下の選択肢からそれぞれ１つずつ選び、記号で答えなさい。



ア　脳梁	イ　松果体	ウ　脊髄	エ　視床下部
オ　小脳	カ　延髄	キ　下垂体	ク　中脳
ケ　脳弓	コ　大脳	サ　橋	

9　次の記述は、救急処置に関する事例である。記述中の下線部のうち、救急処置として誤っているものを１つ選び、記号で答えなさい。

小学校５年生の児童Ａさんは、体育の授業中、シャトルラン終了直後に、足がもつれて座り込んだ。学級担任が声をかけると、めまいがすると訴えた。体育館の気温が高く、５月でまだ暑さに慣れていない状況や雨上がりで湿度も高かったこと、さらに大量の発汗がみられたことから熱中症が疑われた。

学級担任は児童Ａさんを連れて保健室へ行った。保健室で養護教諭が体温を測ると 37.5℃あり、全身倦怠感を訴えたため、ア経口補水液で水分補給を行い、さらにイ衣服をゆるめ、ウ上半身を高くして休ませた。

しかし、顔色が悪くなり、応答も鈍くなったため、再度体温を測ると 38.5℃に上がっていた。すぐに学級担任が管理職に連絡し、救急車を要請した。救急車到着まで、エ首、腋下、鼠径部の太い血管がある部分に氷やアイスパックを当て、冷却を試みた。

受験番号		氏名	

令和６年度宮崎県公立学校教員採用選考試験 専門　養護教諭　標準解答（１／２）	得 点	１００

１

①	ケ	②	コ	③	サ	④	ウ

４点

完答４点

２

(1)	ア						
(2)	①	ウ	②	ケ	③	エ	④	ク
	⑤	イ	⑥	オ	⑦	ウ	⑧	ク
	⑨	ウ	⑩	イ				

１４点

(1)　４点

(2)①～④
完答４点

⑤～⑧
完答４点

⑨⑩
完答２点

３

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	オ

１２点

(1)～(3)
各４点

４

①	エ	②	キ	③	イ	④	ケ
⑤	サ	⑥	コ				

１８点

各３点

受験番号		氏名	

令和６年度宮崎県公立学校教員採用選考試験

専門　養護教諭　標準解答（２／２）

5

(1)	イ		オ	(2)	オ		
(3)	①	イ	②	ア	③	ウ	
	④	ア	⑤	ウ	⑥	エ	
(4)	エ						

２７点

(1)完答４点
※順不同
(2)　４点
(3)①～④
各３点
⑤⑥
完答４点
(4)　３点

6

(1)	エ	(2)	ウ

８点

各４点

7

(1)	①	オ	②	イ	③	ク	④	キ		
(2)	①	サ	②	エ	③	コ	④	ケ	⑤	カ

９点

(1)完答４点
(2)完答５点
※③④順不同

8

A	キ	B	コ	C	オ	D	カ

４点

完答４点

9

ウ

４点